

つちだ たかし

## 土田 孝 (広島大学 教授／工学博士)

工学研究科 社会基盤環境工学専攻 構造工学講座

広島県地震被害想定調査検討委員会 委員長



### ■地盤工学研究室における研究テーマ

1. 軟弱地盤における変形予測手法の高精度化に関する研究
2. 軟弱地盤における新たな地盤改良工法に関する研究
3. 土中水分変動特性の解明と降雨による斜面崩壊危険度予測手法の高精度化に関する研究
4. 土構造物の地震時応答特性に関する研究
5. 地震時における港湾関連施設の性能設計に関する研究
6. 新たな地盤調査法の開発に関する研究
7. 沿岸域における水環境と地盤の相互作用に関する研究

### ■地盤工学研究室の理念

地盤工学研究室の研究理念は、

自然現象を忠実に観察すること、

地域的特徴を反映した研究であること、

既存の研究の後追いではなく新機軸を目指すことの3点です。

地盤を構成する土は自然材料であるため、人工材料と異なり地域性が極めて強くなります。

そのため、瀬戸内海沿岸に広く分布する軟弱粘土の圧密挙動や砂の液状化、まさ土の斜面安定など、地域の地盤特性を反映したテーマで研究を行っています。土及び地盤の挙動を新しく開発した試験装置で正しく把握し、モデル化し、構造物を安全かつ経済的に建設できる技術の確立を目指すとともに、地盤災害を軽減し、防止できる技術の開発を行っています。

ホームページ：<http://www.civil-hu.jp/geotech/>

### ■主な経歴

2001年4月～2003年3月	独立行政法人港湾空港技術研究所地盤・構造部土質研究室長
1989年10月～1992年3月	運輸省港湾技術研究所土質部滑走路研究室長
1985年10月～1986年10月	アメリカ合衆国陸軍工兵隊水路実験場地盤研究所客員研究員
1984年4月～1989年9月	運輸省港湾技術研究所土質部主任研究官
1976年4月～1984年3月	運輸省港湾技術研究所土質部土性研究室研究官

### ■表彰実績

土質工学会論文賞	1993年5月
科学技術庁長官賞	1998年4月
地盤工学会技術開発賞	2002年5月

おくむら こうじ

# 奥村 晃史 (広島大学 教授/理学博士)

文学研究科 人文学専攻 地表圏システム学講座

---



## ■研究内容

### 地震と活断層の研究

アメリカ、トルコ、アジアの大地に刻まれた過去の大地震の痕跡を調査して長期的地震危険度評価と災害軽減の基礎とする。

### テフラ研究

火山の大噴火がもたらした軽石や火山灰を分析して地形・地質の生い立ちと火山災害を解明する。

### 放射性炭素同位体年代測定

過去5万年の自然史を解明するための年代測定。

ホームページ：<http://home.hiroshima-u.ac.jp/kojiok/>

地震調査研究推進本部専門委員

原子力安全委員会専門委員

日本第四紀学会評議員

日本学術会議連携会

## ■主な経歴

2004年 広島大学大学院文学研究科教授

2001年 広島大学大学院文学研究科助教授

1996年 広島大学文学部助教授

1986年 通商産業省工業技術院地質調査所研究員

1987年 東京大学大学院理学系研究科地理学専門課程博士課程修了

1983年 東京大学大学院理学系研究科地理学専門課程修士課程修了

1981年 東京大学文学部西洋古典学専修課程卒業